



平成 19 年 11 月 15 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松 井 証 券 株 式 会 社
代表取締役社長 松 井 道 夫
(東京証券取引所第一部：8628)

外国 ETF の取扱開始について

松井証券では、11 月 19 日(月)に株式会社東京証券取引所(以下、「東証」)に上場する外国株価指数等連動型投資信託受益証券(以下、「外国ETF」)の「KODEX 200 上場指数投資信託(1313)」を、初日から取り扱うことといたします。また、同日より、国内に上場している外国銘柄の取り扱いを拡充いたします^{*1}。

東証は外国 ETF が上場できる制度を 11 月 1 日より制定しています。韓国の代表的な株価指数である KOSPI200 指数に連動する「KODEX 200 上場指数投資信託(1313)」は、外国 ETF として東証に上場する初めての銘柄となります。松井証券では、日本の取引時間に円での取引が可能な外国 ETF は個人投資家の投資機会を拡大するものと考え、上場初日より取り扱います。

また、現在当社では取り扱っていない、海外市場に重複上場している外国銘柄についても、その取り扱いを開始いたします。最近、東証に上場したシティグループ・インク(8710)の他、東証に新規に上場する外国銘柄なども初日から売買可能になります。

今後、日本の証券取引所においては、上場銘柄が増加していくものと見ています。当社では、それらの商品を取り扱うことで、多くのお客様にとって投資の選択肢が拡大し、且つ利便性が向上するものと考えます。

松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

^{*1}海外市場との重複上場銘柄および外国ETFは、信用取引および先物・オプション取引の代用有価証券にはなりません。海外市場との重複上場銘柄および外国ETFは、買付注文の際、成行は選択できません。また、一度受け付けた注文であっても現地基準値により「失効」になることがあります。なお、外国銘柄の取引にあたっては、「外国証券取引兼累積投資口座」を開設して頂く必要があります。

【KODEX 200 上場指数投資信託(1313)とは】

サムスン投資信託運用株式会社が運用し、韓国株式市場の主要企業 200 社の株価動向を示す指数「KOSPI 200」との連動をめざす ETF です。なお、「KOSPI 200」とは韓国の代表的な株価指数のひとつで、韓国証券取引所上場の主要 200 銘柄からなる時価総額加重平均の指数です。

【取扱追加銘柄 (2007年11月19日)】

銘柄コード	銘柄名	市場
1313	KODEX 200 上場指数投資信託	東証
1412※	チャイナ・ボーチャー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー (ホールディング) カンパニー・リミテッド	東証
1773	ワイ・ティー・エル・コーポレーション・バーハッド	東証
2149※	アジア・メディア・カンパニー・リミテッド	東証
3827※	ジャパンインベスト・グループ・ピー・エル・シー	東証
4850	ダウ・ケミカル	東証
4863	バイエル・アクツィーエンゲゼルシャフト	東証
5051	ビーピー・ピーエルシー	東証
5412	ポスコ	東証
6687	アルカテル・ルーセント	東証
7661	ザ・ボーイング・カンパニー	東証
8634	ジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニー	東証
8640	トロント・ドミニオン銀行	東証
8642	バークレイズ・ピーエルシー	東証
8648	バンク・オブ・アメリカ・コーポレーション	東証
8657	ユービーエス・エイ・ジー	東証
8665	ビー・エヌ・ピー・パリバ	東証
8666	ソシエテ ジェネラル	東証
8675	メリルリンチ・アンド・カンパニー・インク	東証
8685	アメリカン・インターナショナル・グループ・インク	東証
8686	アフラック・インコーポレーテッド	東証
8689	エイゴン・エヌ・ヴィ	東証
8710	シティグループ・インク	東証
9399※	新華ファイナンス・リミテッド	東証
9481	テレフォニカ・エセ・アー	東証
9496	ドイツテレコム・アーゲー	東証
4875※	メディシノバ・インク	大証

※2007年11月15日時点の取扱銘柄。

<ご注意>

【リスクについて】

- 外国株式・外国 ETF の取引は、価格の変動や為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、外国株式には、価格変動リスク、信用リスク、為替リスクのほか、流動性リスク、カントリーリスクが存在します。取引にあたっては上場有価証券等書面、取引規程等をよく読み、内容を十分にご理解の上、ご自身の判断と責任によりお申込みください。

【手数料について】

- 株式取引の委託手数料はインターネット経由の場合 1 日の約定代金の合計が 10 万円まで無料、30 万円まで 315 円、50 万円まで 525 円、100 万円まで 1,050 円、以後 100 万円増えるごとに 1,050 円加算されます。約定代金が 1 億円以上の場合、105,000 円（上限）です。また単元未満株売却の委託手数料はインターネット経由の場合、1 約定ごとに約定代金×0.63%です。株式取引と単元未満株売却の電話経由の委託手数料は、約定代金×1.05%です。手数料表示はすべて税込です。
- 手数料が無料の取引には、適用対象外銘柄が選定される場合があります。
- 口座開設料は無料です。口座基本料は個人の場合には無料ですが、上場会社、資本金が 1 億円超の未上場会社、宗教・学校法人等の場合には、年間 31,500 円の特別課金を行う場合があります。ただし、口座開設月から 1 年間は無料とし、過去 1 年間に取引がある場合には次の 1 年間は無料とします。
- 松井証券株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 164 号／加入協会名 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会）

【お客様からのお問い合わせ先】

口座開設サポート（平日 08:30～17:00）
0120-021-906 (03-5216-0617)

【報道関係からのお問い合わせ先】

取締役 IR 室長 和里田 聡
03-5216-8650